

2020年6月1日

## 腫瘍内科に過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 遺伝子パネル検査における生検検体の採取法と病理標本の質および量に関する後ろ向き観察研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部附属病院 がんセンター 講師 奥山 浩之

[研究の目的]

遺伝子パネル検査に提出した組織の採取法と組織の質や量を調べることで、遺伝子パネル検査に提出するための組織のよりよい採取法を見つけるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年11月1日から2020年5月30日の期間にがん遺伝子パネル検査を行った方

○利用する検体・診療情報

診療情報：年齢、性別、手技の分類、組織を採取した臓器名、使用した針の種類など、採取した回数、遺伝子パネル検査への標本の提出日、提出した標本の枚数、病理ブロックの経過年数、腫瘍割合、腫瘍表面積、遺伝子パネル検査実施の有無、遺伝子パネル検査が成功したかどうか

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 腫瘍内科・病理部

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院腫瘍内科 担当医師 奥山 浩之

電話 087-898-5111 (代表) FAX 087-891-2296